

平成25年2月27日  
秋田河川国道事務所  
湯沢河川国道事務所  
能代河川国道事務所  
玉川ダム管理所

## 平成24年度 補正予算について

平成24年度の秋田県内における、秋田、湯沢、能代河川国道事務所、玉川ダム管理所の所管する事業について補正予算が決定したのでお知らせします。

予算の執行にあたっては、「防災対策」、「成長による富の創出」及び「暮らしの安心・地域活性化」を重点として、国民の命と暮らしを守るために必要なインフラ再構築に取り組みます。

### 【予算概要】

平成24年度の秋田県内の工事関係費は、河川関係約78億8000万円、道路関係約60億5700万円の補正予算により事業を進めて参ります。

### 【主要事業】

河川・ダム関係では、堤防の緊急対策及び管理施設の老朽化対策として雄物川、子吉川、米代川における築堤や河道掘削並びに河川・ダムの管理施設の劣化補修などを実施します。

道路関係では、老朽化対策・防雪対策・地震対策や国道7号下浜道路（秋田管内）など、通学路の交通安全対策、円滑な都市・地域活動のための渋滞対策の整備推進を図ります。

### 記者発表先

《秋田県政記者会、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ》

### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所

TEL 018(823)4167

副所長（河川担当）：槻山 敏昭（内線204）

副所長（道路担当）：今野 敬二（内線205）

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

TEL 0183(73)3174

副所長（河川担当）：土田 恒年（内線204）

副所長（道路担当）：齋藤 忠則（内線205）

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所（森吉山ダム含）

TEL 0185(70)1001

副所長（河川担当）：栗田 信博（内線204）

副所長（道路担当）：佐藤 寿昭（内線205）

国土交通省 東北地方整備局 玉川ダム管理所

TEL 0187(49)2170

管理所長：柴田 富士男（内線201）

## 平成24年度 補正予算の概要について

(単位：百万円)

区 分		秋田河川国道事務所／湯沢河川国道事務所 ／能代河川国道事務所／玉川ダム管理所
河川関係	改 修	4,672
	維持管理	3,108
	砂 防	100
小 計		7,880
道路関係	改 築	1,632
	維持管理	4,057
	交通安全	368
小 計		6,057
合 計		13,937

※総合流域防災事業費、業務取扱費を除く金額（工事関係費）

こよしがわ

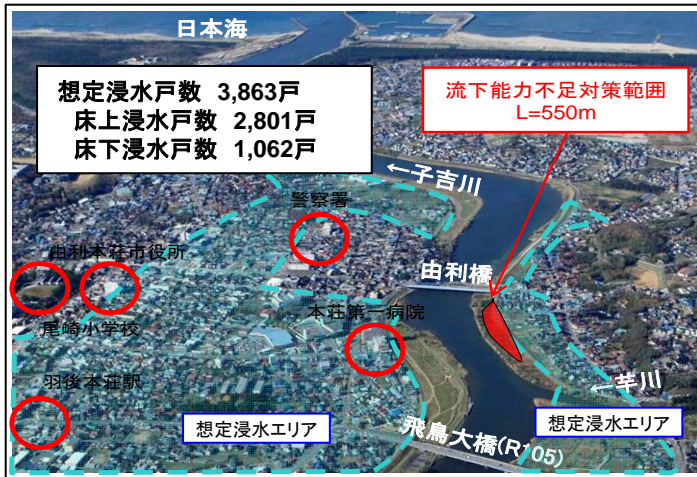
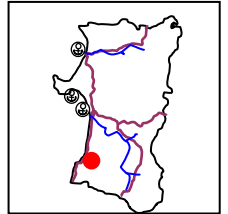
# 子吉川河川改修事業

補正予算事業費

777百万円

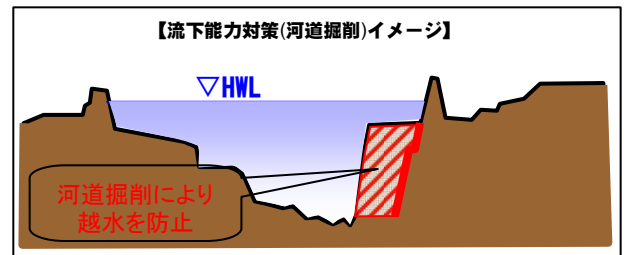
継続	あきた ゆりほんじょう 秋田県由利本荘市	河川	直轄
----	-------------------------	----	----

平成24年の九州の豪雨災害を踏まえた堤防の緊急点検結果に基づく緊急対策を実施し、事前防災対策を推進します。



▲子吉川 由利本荘市石脇地区の事例

想定浸水戸数約3,900戸を越水による堤防決壊から守る



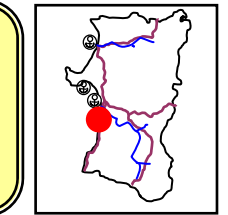
# 国道7号 下浜道路

補正予算事業費

330百万円

継続	あきた 秋田県秋田市	道路	直轄
----	---------------	----	----

国道7号 下浜道路は、秋田市下浜地区の交通混雑緩和、事故の減少、沿道環境の改善を図るとともに、通学路の緊急合同点検等を踏まえ、児童の安全確保のため通学路の交通安全対策を早期に実施することから、抜本的な対策として実施する事業です。



▲国道7号下浜地区の通学時の状況

下浜道路の整備により、現道区間の交通量が減少し、通学路としての安全性が向上します。

# 米代川河川改修事業

補正予算事業費

2,110百万円

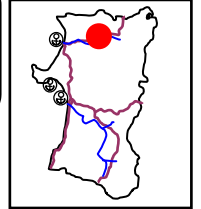
継続

あきた のしろ きたあきた おおだて  
秋田県能代市、北秋田市、大館市

河川

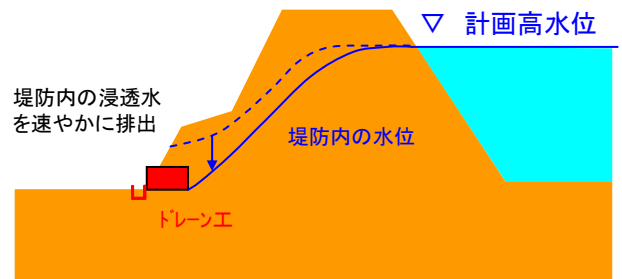
直轄

平成24年の九州の豪雨災害を踏まえた堤防の緊急点検結果に基づく緊急対策を実施し、事前防災対策を推進します。



※1  
想定浸水戸数約400戸を浸透による堤防決壊から守る。

## 浸透対策のイメージ



### ▲米代川 能代市切石地区の事例

※1: 想定浸水エリアは、河川整備基本方針で定めている年超過確率規模の降雨が発生し、洪水によって危険水位に達した時に決壊すると仮定した場合に浸水が想定される範囲を示す。